

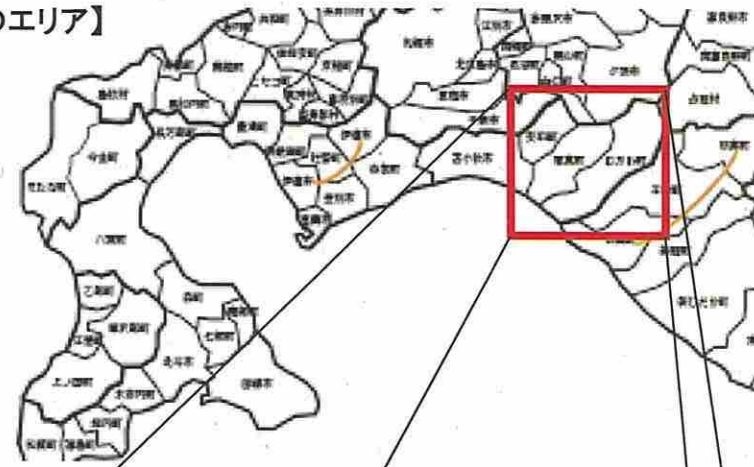
# 災害対策用支援機材によるプッシュ型支援 ⑥

## 臨時災害用放送局設備の貸与(厚真町)

### 【免許の概要】

免許人	厚真町(町長 宮坂 尚市朗)
無線局の目的	超短波放送局(臨時災害放送局)
呼出符号及び呼出名称	JOYZ10-FM あつまさいがいエフエム
周波数及び空中線電力	81.4MHz 50W
無線設備の設置場所	送信所及び演奏所 厚真町京町120 厚真町役場
放送区域	厚真町の一部
免許年月日及び運用開始日	平成30年9月20日(木)～

### 【放送のエリア】



あつまさいがいエフエム  
周波数 81.4MHz 空中線電力 50W

— 免許を付与した臨時災害放送局の放送エリアの目安(0.25mV/m)  
● 送信所  
※ エリア内であっても地形やビル陰等により電波が遮られるなど、聴取できない場合があります。



臨時災害放送局の開局模様



役場屋上に設置された  
臨時災害放送局のアンテナ

# 災害対策用支援機材によるプッシュ型支援 ⑦

## 臨時災害用放送局の設備の状況

当局から貸与した送信設備

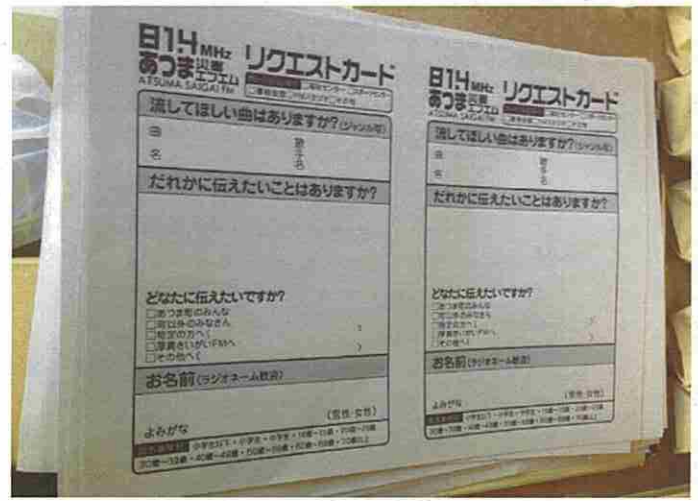


厚真町が用意した、PC、プリンタ

JCBA北海道から貸与したミキサ等



総務省から供与したラジオ(計400台)  
(ラジオ下部に周波数記載のシールを貼り、避難所等へ配布)



避難所へ配布したリクエストカード



放送開始の際の取材の様子

## 電波法に基づく措置等

### 電波法に基づく臨機の措置

- 9月6日(木)、スカパーJSATから北海道テレビの通信回線を確保するための地球局の開設(既に予備免許中であったもの)
- 9月6日(木)、KDDIから、船上に開設する携帯電話基地局の開設申請並びにバックホール回線を確保するための船上地球局(ESV)及び地球局の占有帯域幅等の変更申請があり、即時に許可。9月8日(土)から11日(火)まで船上地球局を日高町沖で運用。
- 9月6日(木)、10日(月)、11日(火)、19日(水)、東京電力パワーグリッド(株)から陸上移動局99局の移動範囲の変更申請があり、即日許可。
- 9月11日(火)、KDDIからアクセス回線の救済を目的としたエントランス回線用陸上移動局8局、及び可搬型基地局1局の開設申請があり、即日許可。
- 9月13日(木)、アイピーススタージャパンから携帯電話事業者の通信回線を確保するため、地球局の占有帯域幅等の変更の申請があり、即日許可。

### 電波利用料債権の催促状等の送付停止

- 9月6日(木)、災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施。

# 石田総務大臣の被災地現場視察

- 11月3日(土)、石田総務大臣は、平成30年北海道胆振東部地震被害地を視察。
- 厚真町役場では、
  - ① 今般の補正予算案「情報通信基盤災害復旧事業費補助金」による厚真町が整備した被災した情報通信基盤(光ファイバ等)の仮復旧に加えて、本復旧に関する要望について意見交換。
  - ② 当局職員が設置した臨時災害放送局(あつま災害エフエム81.4MHz)を視察し、11月1日から入居が開始された仮設住宅での情報入手手段として、石田大臣からラジオを贈呈。
- 札幌市清田区役所では、復旧・復興に対する地財措置、大規模な地震や長時間停電に強い情報通信サービスに関する要望について意見交換。

## ○日時

11月3日(土)11:10～14:15

## ○訪問先

厚真町長との意見交換/臨時災害放送局視察(厚真町役場)  
 土砂崩れ被災地現場視察/黙祷/消防職団員激励(厚真町富里地区)  
 液状化被災現場視察/消防省団員、道・市航空隊激励(札幌市清田区里塚)  
 北海道副知事、札幌市長等の意見交換(札幌市清田区役所)

## ○随行者

奥田大臣秘書官、新田広報室長、黒田消防庁長官、外圍災害対策官 他  
 藤本北海道総合通信局長、臼田防災対策推進室長、和田放送課長



石田大臣(右側中央)と厚真町長(左側中央)との意見交換



石田大臣(中央奥)と北海道副知事(左から二人目)札幌市長(左から三人目)等の意見交換



藤本局長(右)から臨時災害放送局の説明を受ける石田大臣(中央)、厚真町長(左)



厚真町職員と談話する石田大臣(左)



石田大臣(中央右)から厚真町長(中央左)へのポータブルラジオ贈呈

# 野田総務大臣(当時)の被災地現場視察

## 概要

- 9月14日(金)、野田総務大臣(当時。以下同じ。)は、厚真町中学校(避難所)、厚真町吉野地区(被災現場)、札幌市清田区里塚(被災現場)を視察。
- 避難所では、藤本局長、廣瀬安全・信頼性対策室長より、臨時災害放送局、移動電源車、移動基地局の運用につき説明。
- 被災現場視察後、野田総務大臣は、宮坂厚真町長と、住民への情報伝達手段の確保につき談話。

### ○日時

9月14日(金)13:30～17:25

### ○訪問先

札幌市消防局航空隊激励(新千歳空港)  
土砂崩れ被災地現場上空視察(札幌市消防局ヘリコプター)  
厚真町避難所視察(厚真中学校)、土砂崩れ被災現場視察・黙祷(吉野地区)  
北海道航空隊激励(丘珠空港)  
札幌市液状化被災現場視察(清田区里塚)

### ○随行者

宮本秘書官、新田広報室長、黒田消防庁長官、外圍災害対策官、  
廣瀬安全・信頼性対策室長、藤本北海道総合通信局長、臼田防災対策推進室長 他



野田総務大臣をご案内する藤本局長



臨時災害放送局の試験音声  
アナウンスする厚真町職員  
を激励する野田総務大臣(藤  
本局長 真ん中奥)



野田総務大臣と宮坂厚真町長との談話模様  
(左前列から、廣瀬室長、藤本局長、  
堀井衆議院議員、野田総務大臣、宮坂厚真町長)

### 【参考】情報通信に関する要望事項

#### <北海道の要望>(抜粋)

- 4 全道の電力需給ひっ迫等による産業被害からの復興 被災地における情報通信サービスの確保のほか、災害に強い通信基盤の確立に向け、必要な支援・対策を講じること。

#### <むかわ町の要望>(抜粋)

- 5 防災情報システムの強化について

本町穂別地区は、難視聴地域であり、災害に対し、脆弱となっていることから、通信の強化を図っていただけますよう、お願いします。

# 政府及び政府与党の動向

## 自民党道連災害対策本部の視察

- 9月7日(金)、自民党道連災害対策本部は、安平町、厚真町、むかわ町を視察。
- 通信事業者リエゾンと本件情報を共有。通信事業者による対応を確認・共有。

<出席者>

顧問:橋本聖子参議院議員

本部長代行:長谷川岳参議院議員、現地本部長代行:堀井学衆議院議員、神戸典臣北海道議会議員

<視察内容>(情報通信関連抜粋)

○安平町

ドコモ、ソフトバンクの臨時局が庁舎にないため不通。

○厚真町

町内、ドコモ、ソフトバンク、KDDI(au)が不通のため情報通信の発信ができない。

○むかわ町

携帯電話 穂別地区;KDDI(au)のみ通じる。(ドコモ、ソフトバンク不通)

むかわ地区;KDDI(au)のみ通じる。(ドコモ、ソフトバンク不通)

## 自民党道連・議員会の開催

- 9月10日(月)及び18日(水)、自民党道連・議員会「胆振東部地震災害対策本部」役員会が開催。
- 10日(月)、藤本局長より、全道停電による通信・放送事業者の被害状況及び厚真町、むかわ町、安平町の復旧作業につき説明。
- 18日(水)、各種団体からの要望を聴取。



藤本局長による説明模様

## 政府調査団の視察

- 9月19日(水)、小此木防災担当大臣(当時)を団長とする政府調査団は、土砂災害現場上空視察の後、安平町、厚真町、むかわ町、札幌市清田区を視察。その後、高橋知事、秋元市長からの要望書を受け、意見交換。



高橋知事、秋元市長との意見交換の様相

# 道内の官民の動向

## 北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会

- 9月22日(土)、同協議会は、北海道胆振東部地震からの迅速な北海道経済の復興に向け、観光事業者や中小企業、農業漁業者等の活動を支援するため、広範囲な関係主要機関の代表者が一堂に会し、連携・意見交換する場として設置された。

○ 構成員

- ・ 経済・産業団体:北海道経済連合会、北海道経済同友会、北海道観光振興機構、北海道農業協同組合中央会等の27団体
- ・ 金融機関:北海道銀行、北洋銀行等の8機関
- ・ 行政機関・団体:北海道総合通信局、北海道市長会、北海道町村会、札幌市、北海道等の14機関・団体
- ・ 災害時物資等協力機関:(株)セコマ、イオン(株)、佐川急便(株)、日本郵便(株)北海道支社等の12機関

○ 意見交換項目

- ・ 風用被害の払拭に関する事
- ・ 産業基盤の回復と経営再建に関する事
- ・ 北海道経済の成長軌道化に関する事
- ・ その他

○ 協議会の運営

- ・ 協議会は、北海道知事が主催する
- ・ 知事は、構成員と協議して、必要に応じ協議会を開催する
- ・ 協議会には、必要に応じ、構成員以外の者の出席を求めることができる

○ 事務局

- ・ 北海道経済部経済企画局経済企画課

- 当局の取組は、次のとおり。

✓ (風評被害の払拭)

eネット安心講座の実施

✓ (北海道経済の成長軌道化)

北海道の魅力を発信する放送コンテンツの制作・海外展開

ICT分野の中小・ベンチャー企業等の支援/人材育成

北海道農業ICT/IoT懇談会の開催



高橋知事の挨拶

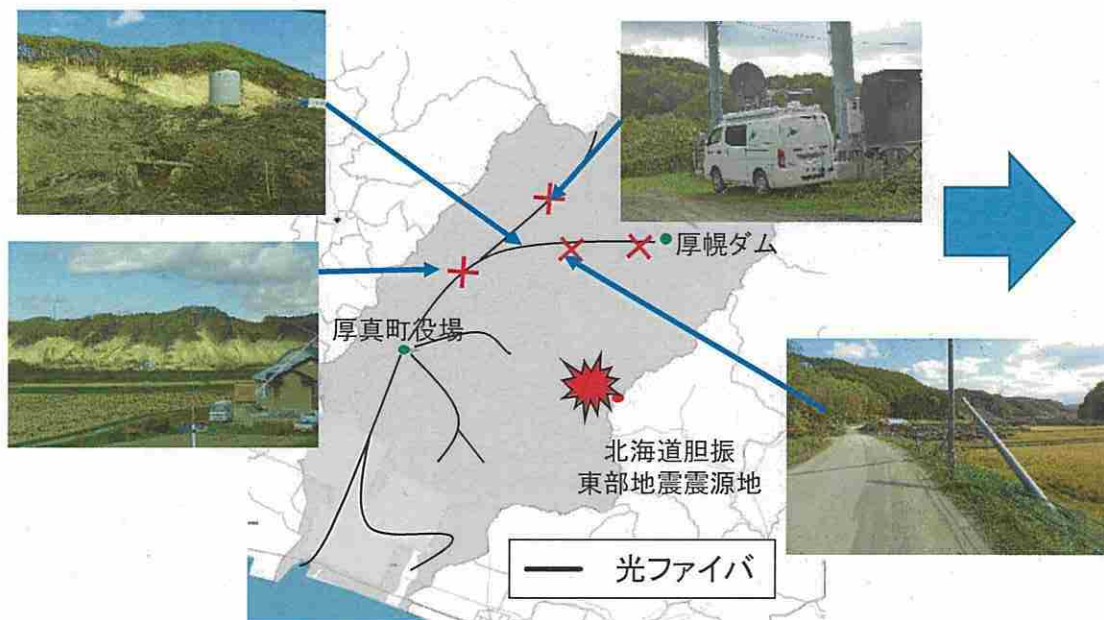


協議会に出席する藤本局長

- ▶ 平成30年度第一次補正予算（案）では、北海道胆振東部地震で被災した厚真町が整備した情報通信基盤（光ファイバ等）に対して、情報通信基盤災害復旧事業費補助金により迅速な復旧を図る予定。

## 事業概要（北海道厚真町）

- 事業主体 : 北海道厚真町
- 補助率 : 1/2
- 交付見込額 : 約8,700万円(総事業費:約1億7,400万円)
- 補助対象 : 光ファイバ網関係施設・設備



## 情報通信基盤の被災による影響

- ・インターネットの不通
- ・デジタルテレビ放送の視聴不能
- ・携帯電話エントランス回線の不通
- ・厚幌ダム監視システムの障害



# 災害時における通信サービスの確保に関する連絡会

18.11.16版

- ▶ 平成30年10月、7月豪雨、台風第21号、北海道胆振東部地震等の累次の災害対応を振り返り、総務省と電気通信事業者との間で平素から災害時の体制を確認し、より適切な対応を行うための「災害時における通信サービスの確保に関する連絡会」開催。

## 報道資料



平成30年10月5日

### 「災害時における通信サービスの確保に関する連絡会」の開催

総務省は、災害時における通信サービスの確保に向けて、平素から体制を確認し、より適切な対応を行うことができるよう電気通信事業者との間で「災害時における通信サービスの確保に関する連絡会」を開催します。

#### 1 開催経緯等

近年、我が国では、地震、台風、大雨、大雪、洪水、土砂災害、火山噴火等の自然災害が頻発しており、大きな被害を受けています。本年も、平成30年7月豪雨、台風第21号、平成30年北海道胆振東部地震等において、停電による影響、通信設備の故障、ケーブル断等により通信サービスに支障が生じました。

こうした累次の災害対応における振り返りを行い、これを踏まえ、災害時における通信サービスの確保に向けて、総務省と電気通信事業者との間で平素から体制を確認し、より適切な対応を行うことができるよう本連絡会を開催します。

#### 2 開催予定

平成30年10月9日に第1回会合を開催する予定です。なお、率直な意見の交換を行う観点から会合は非公開で行い、議事概要については原則公表します。

#### 3 構成員

別紙のとおりです。

#### 連絡先

総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部  
電気通信技術システム課 安全・信頼性対策室  
担当: 岡課長補佐、深松係長  
TEL: 03-5253-5858  
FAX: 03-5253-5863

(別紙)

### 災害時における通信サービスの確保に関する連絡会 構成員一覧

#### 1 電気通信事業者

事業者名	氏名	役職名
日本電信電話株式会社	井伊 基之	代表取締役副社長
東日本電信電話株式会社	星野 理彰	取締役 サービス運営部長
西日本電信電話株式会社	坂口 隆富美	取締役 設備本部 サービスマネジメント部長
NTTコミュニケーションズ株式会社	高岡 宏昌	取締役 カスタマサービス部長
株式会社 NTT ドコモ	田村 穂積	取締役常務執行役員 ネットワーク本部長
KDDI 株式会社	内田 義昭	代表取締役執行役員副社長
ソフトバンク株式会社	池田 英俊	執行役員本部長

#### 2 総務省

氏名	役職名
秋本 芳徳	総合通信基盤局電気通信事業部長
藤田 和重	総合通信基盤局電気通信事業部電気通信技術システム課長
廣瀬 照隆	総合通信基盤局電気通信事業部電気通信技術システム課安全・信頼性対策室長